

**namco**

**コンソレット 26 説明書**

**株式会社 ナムコ**

## 目 次

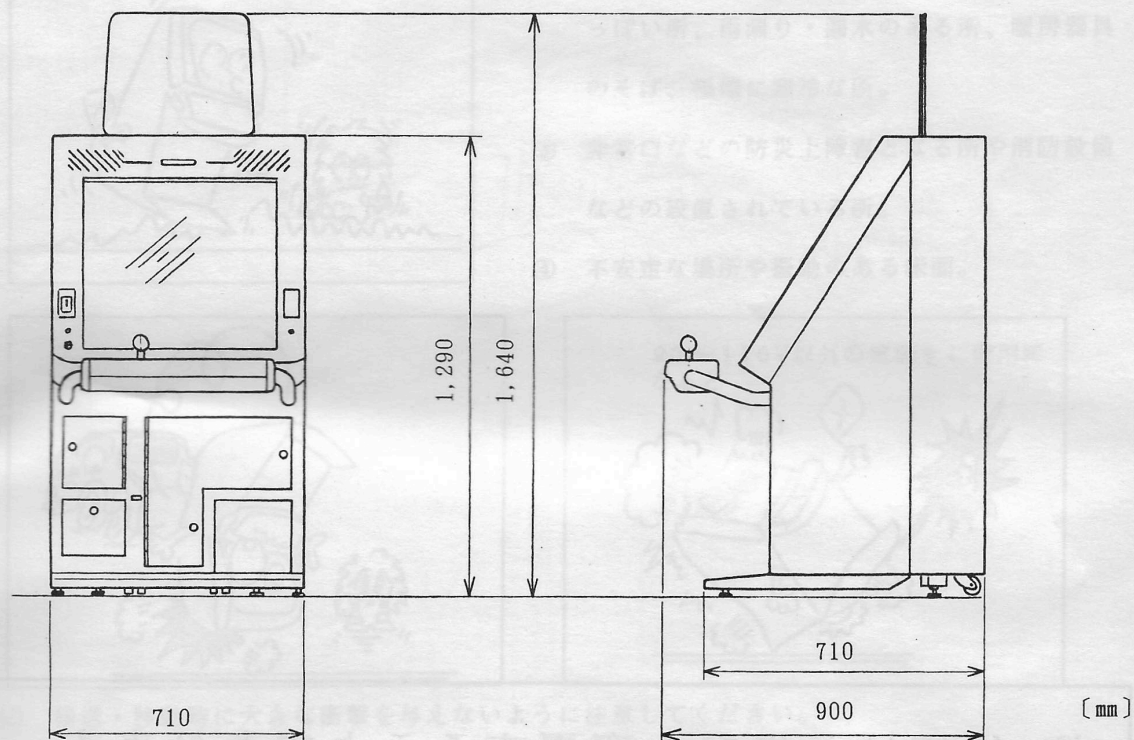
1. 仕 様	1
2. 注 意 事 項	3
3. 各 部 の 名 称	4
4. 設 置	5
4-1 レベルアジャスターの調整	5
4-2 カンパンの取り付け	5
4-3 遊び方説明紙の交換	5
5. 調 整	6
5-1 調整用スイッチ	6
5-2 ヘッドホンボリューム	7
6. 日 常 保 守	8
6-1 フェイスパネルの開け方	8
6-2 モニターAssyの取り外し	8
6-3 モニターAssyの向きの変更	9
6-4 高解像度モニター仕様のゲームへの対応	10
6-5 コントロールパネルの取り外し	11
6-6 電源盤Assy (ヒューズの交換)	11
6-7 ゲームP Cボードの取り外し	12
6-8 付属のP Cボード	13
6-9 オプション部品	15
7. 故 障 対 策	16
8. 配 線 図	17

本書は、標準仕様（モニターAssy縦置き、コントロールレバー1個、プッシュボタン2個、システムⅡP Cボード対応）について説明しています。

また、部品の注文時は、各説明図中の部品名と部品番号をお知らせください。

## 1. 仕様

- (1) 使用電源 AC100V $\pm$ 10V (50/60Hz)
- (2) 消費電力 120W
- (3) ゲーム料金 1ゲーム100円(切換え可能)
- (4) 寸法
  - 横 幅 (W) 710 mm
  - 奥 行 (D) 900 mm (最大)
  - 高 さ (H) 1,290 mm (カンパン取付時 1,640 mm)



- (5) 重 量 100 kg
- (6) P C ボード 使用可能PCボード 最大寸法 343(幅) $\times$ 422(奥行) $\times$ 120(高さ) mm
- (7) 金庫容量 20万円(100円硬貨、2,000枚)
- (8) ブラウン管 26インチカラーモニター(高解像度切換え可能)

(9) 付 属 品	鍵（キャッシュボックス用）	2
	鍵（コイン扉、メンテ扉用）	2
	ガラス管ヒューズ（3A スロ-ブロー）	1
	六角レンチ（対辺 4 mm）	1
	取扱説明書	1

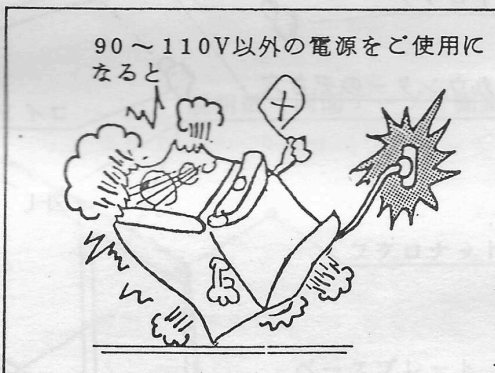
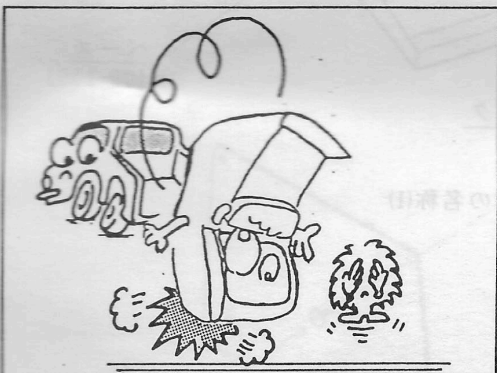
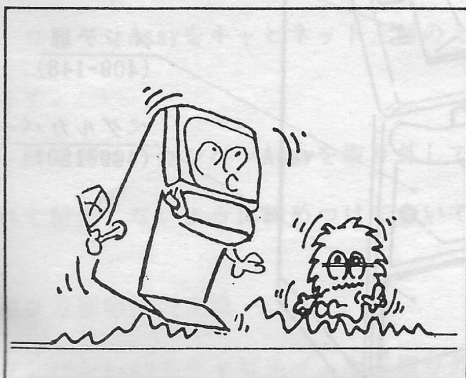
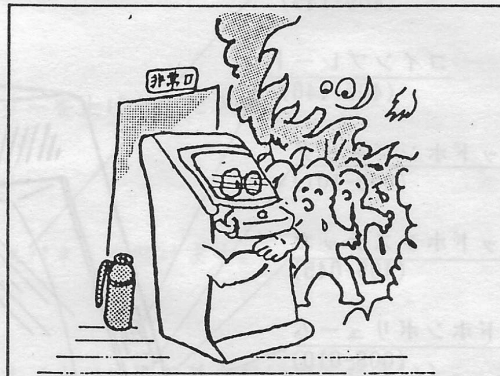
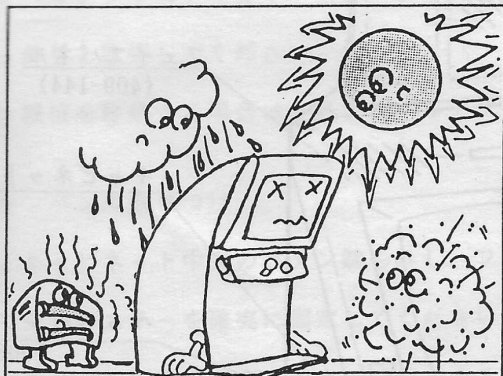
注：仕様は予告なく変更することがあります。

また、本機を無断で改造した場合は一切責任を負いかねます。



## 2. 注意事項

(1) 本機は屋内用の機械です。次のような場所へは設置しないでください。



- ① 屋外
- ② 直射日光の当たる所、湿気の多い所、ほこりっぽい所、雨漏り・漏水のある所、暖房器具のそば、極端に寒冷な所。
- ③ 非常口などの防災上障害となる所や消防設備などの設置されている所。
- ④ 不安定な場所や振動のある床面。

- (2) 輸送・移動時に大きな衝撃を与えないように注意してください。
- (3) 電源は、AC 90～110Vの範囲で使用できますが、なるべくAC 100V付近で使用してください。また、電源プラグは必ず専用コンセントを設けて接続してください。
- (4) 必ず本機のアース端子にアース線をつないで、接地接続してください。
- (5) モニターには高電圧のかかっている場所がありますので、点検・調整時には十分注意してください。
- (6) 電源コードを抜くときは、コードを引っばらずに必ずプラグを持って抜いてください。
- (7) 部品交換、コネクタの抜き差しなどの際には必ず電源を切ってください。

### 3. 各部の名称

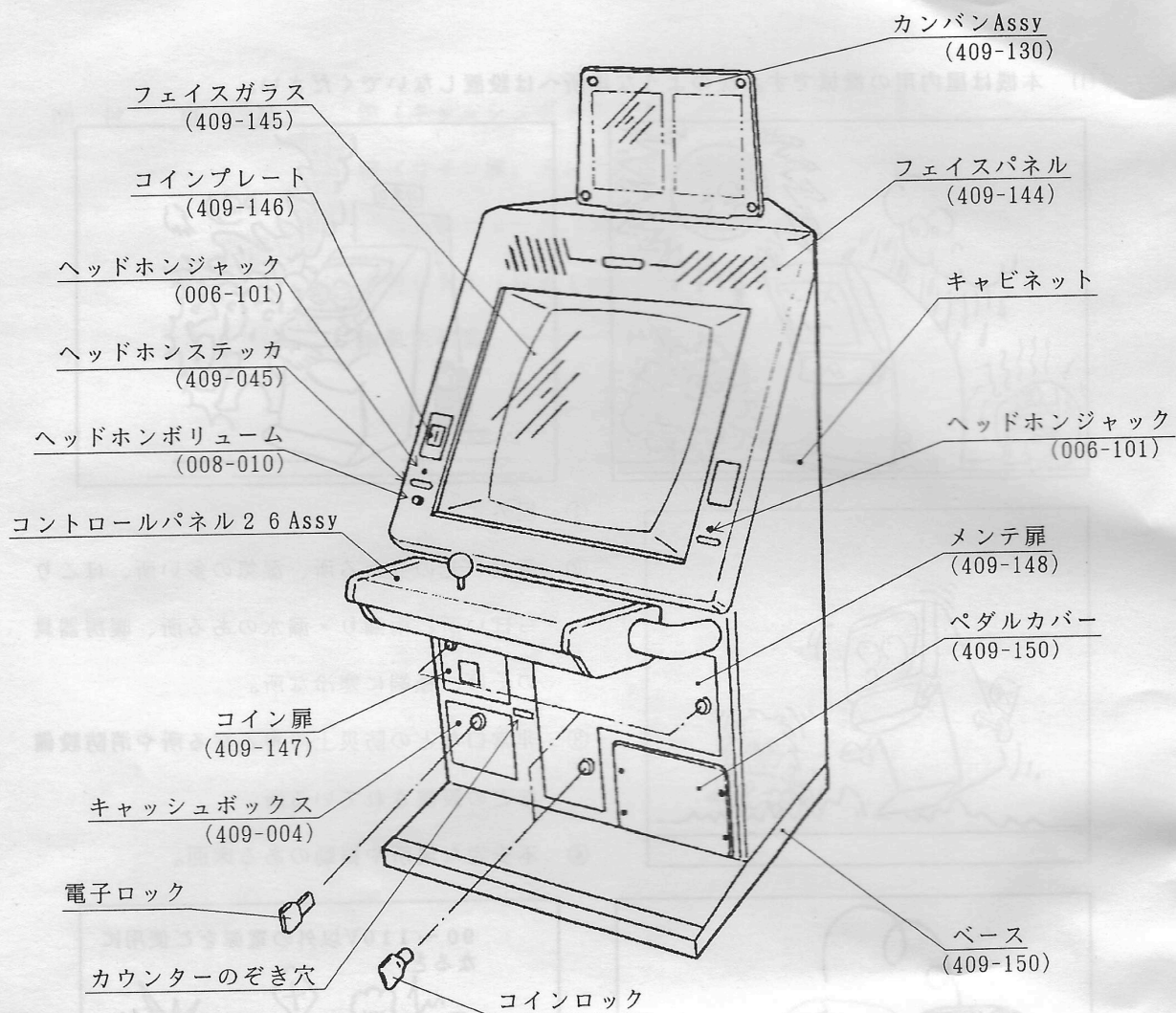


図1 各部の名称(1)

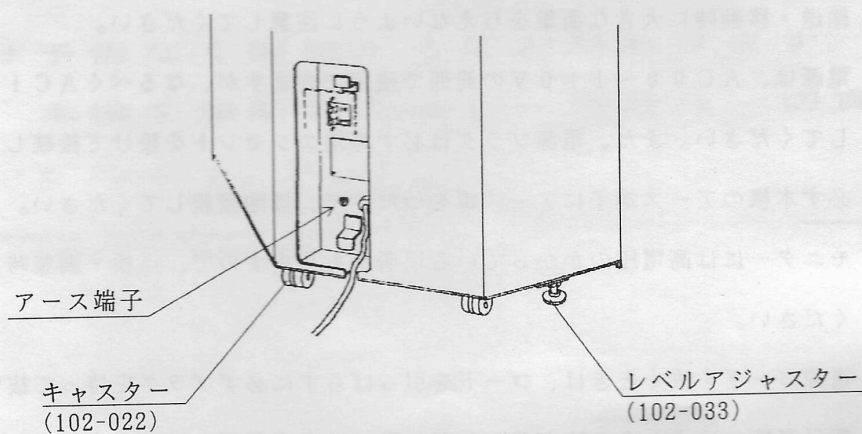


図2 各部の名称(2)

## 4. 設 置

### 4-1 レベルアジャスターの調整

レベルアジャスターをキャスターが5 mm位浮くように調整し、機械全体が、がたつかないようにしっかりと設置してください。

※ 機械を移動する場合は、必ずレベルアジャスターを上げてください。

### 4-2 カンパンの取り付け

- (1) キャビネット中央のパチン錠を外し、フェイスパネルを開けます。
- (2) 左右のステーを確実に固定してください。
- (3) カンバン固定用の2本のネジ(M4)をゆるめます(ネジは取り外さないでください)。
- (4) カンバンAssyをキャビネット上部のミゾに差し込み、ゆるめたネジ2本を締め付け、固定します。

※ 輸送時は、カンバンAssyを取り外してください。この際、カンバン固定用のネジ2本は、外れて紛失しないように締めつけておいてください。

### 4-3 遊び方説明紙の交換

カンバンAssyをキャビネットから取り外し、ケショウネジ4本を外してから、説明紙を交換します。

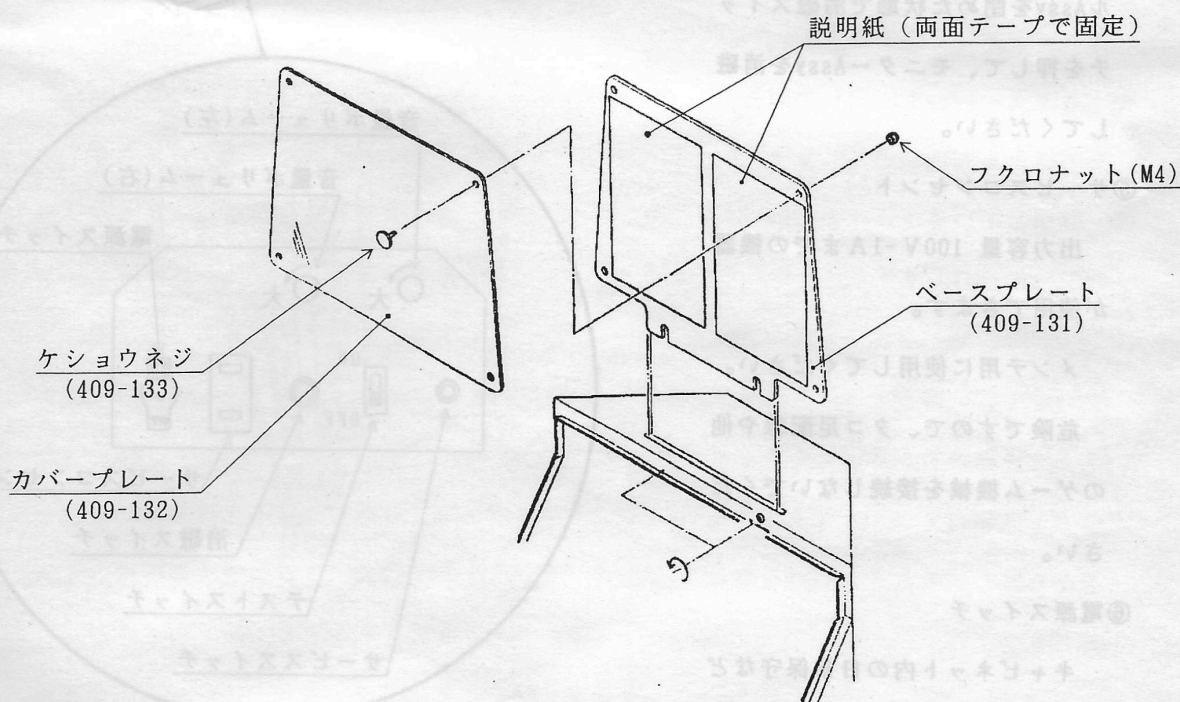


図3 カンパンの取り付けと遊び方説明紙の交換



## 5. 調整

### 5-1 調整用スイッチ

メンテ扉を開けると、調整用スイッチがあります。

#### ①音量ボリューム

このボリュームでスピーカの音量を左右別々に調整できます。ボリュームを最大にしても、音量が不足する場合はゲームPCボードの音量ボリュームで調整してください。

#### ②サービススイッチ

このスイッチでカウンタを作動させずにクレジット数をふやせます。

#### ③テストスイッチ

このスイッチを“ON”にすると、テストモードになります。詳細はゲームPCボードの説明書を参照してください。

#### ④消磁スイッチ

キャビネットのレイアウトや建物の状態により、地磁気の影響を受けて、画面に色ムラが生じる場合があります。

このような場合は、リフトパネルAssyを閉めた状態で消磁スイッチを押して、モニターAssyを消磁してください。

#### ⑤サービスコンセント

出力容量 100V-1Aまでの機器が使用できます。

メンテ用に使用してください。

危険ですので、タコ足配線や他のゲーム機械を接続しないでください。

#### ⑥電源スイッチ

キャビネット内の日常保守などの際に使用します。

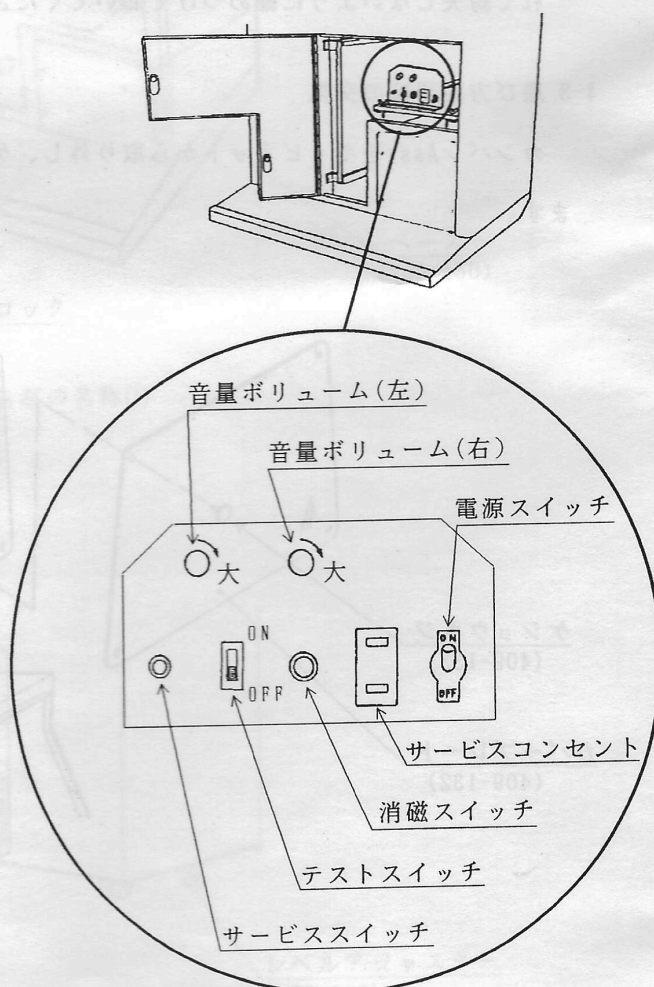


図4 調整用スイッチ



## 5-2 ヘッドホンボリューム

フェイスパネルにあるボリュームでヘッドホンの音量が調整できます。

※ 当社製『システムⅡ』『システムⅠ』以外のゲームP・Cボードを使用する場合は、ヘッドホンP・CボードとゲームP・Cボードを接続する必要があります。(6-8(2)ヘッドホンPCボード参照)

## 6. 日常保守

危険防止のため、必ず電源を切ってから行ってください。

### 6-1 フェイスパネルの開け方

- (1) メンテ扉を開け、キャビネット中央のパチン錠を外します。
- (2) フェイスパネルの両サイドを持って開き、左右のステーで確実に固定します。

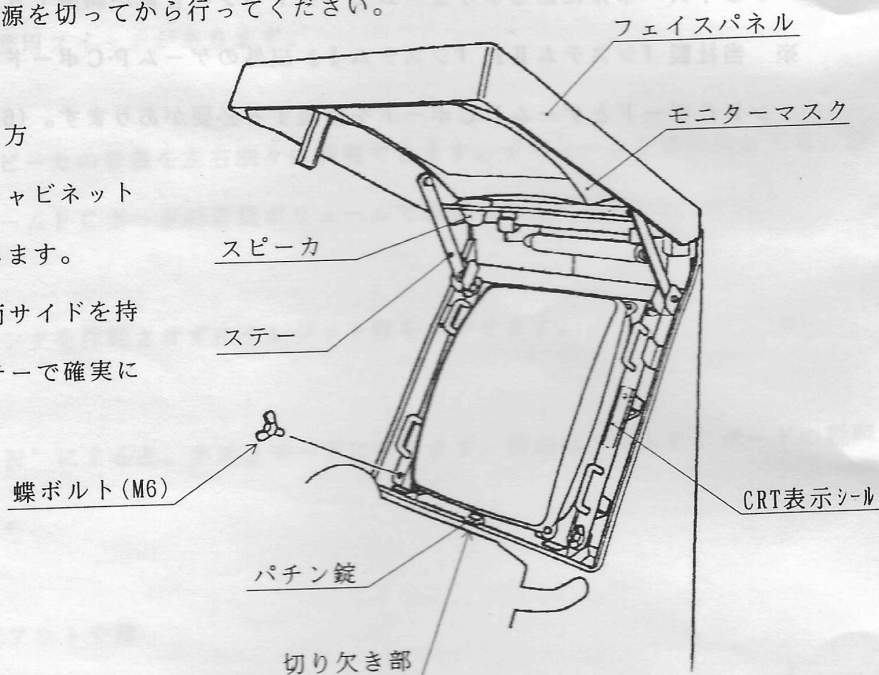


図5 リフトパネルAssy

### 6-2 モニターAssyの取り外し

- (1) フェイスパネルを開け、左右のステーで確実に固定します。
- (2) モニターAssyを固定している4個の蝶ボルト(M6)を外します。
- (3) 接続しているコネクタ(J62・6P、J63・5P)を外します。
- (4) 上の方の把手を持ってモニターAssyを手前に持ち上げ、モニターネック後部のエンドボスをキャビネット内部のスライドガイドの長溝から外し、モニターAssyを取り外します。

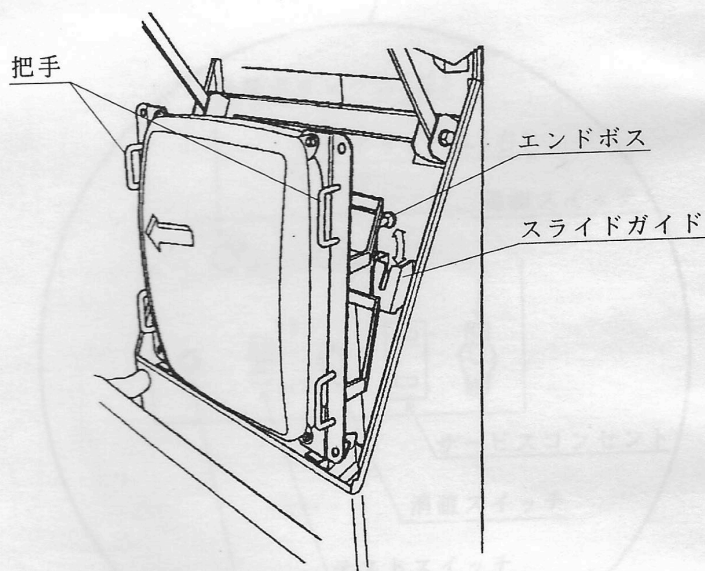


図6 モニターAssy

### 6-3 モニターAssyの向きの変更方法

- (1) フェイスパネルを開け、左右のステーで確実に固定してください。
- (2) パチン錠を必ず切り欠き部にひっかけてください。(図7参照)
- (3) モニターAssyを固定している4個の蝶ボルト(M6)を外します。
- (4) モニターAssyの把手を持って、ストッパーがブラケットに当たるまで引き出します。(図8参照)
- (5) 図9の矢印の方向に90度回転させて、横置きに変更します。  
(横置きの場合、必ずモニターPCBを下側にしてください)。

※ 横置きから縦置きに変更する場合は、矢印と逆方向に90度回転させてください。

- (6) 4個の蝶ボルト(M6)でモニターAssyを固定します。
- (7) モニターマスクを取り外します。
- (8) モニター画面に合わせてモニターマスクのへりをフェイスパネルに差し込むようにして取り付けます。

※ 画像の向きが上下逆の場合は、ゲームPCボードの説明書を参照して、反転させてください。  
※ 女性でも簡単に向きを変更できるモニター回転治具をオプション部品として用意しています。

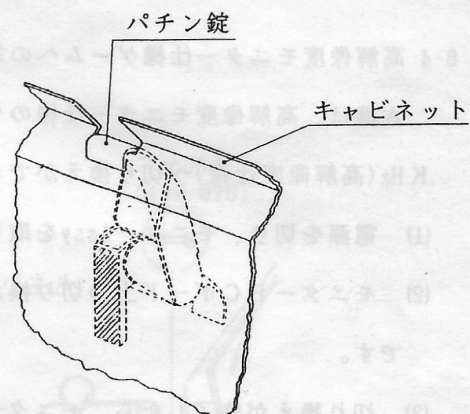


図7 パチン錠

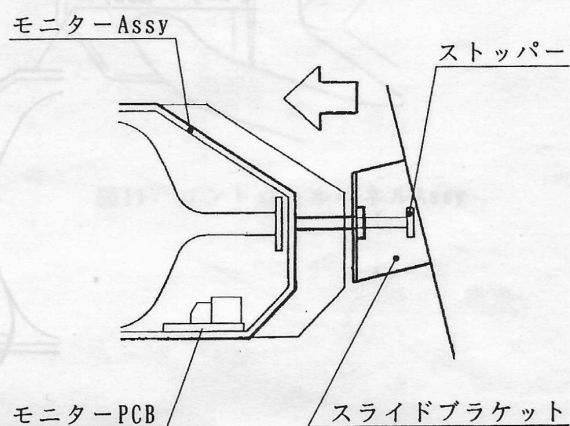


図8 モニターAssyの引き出し

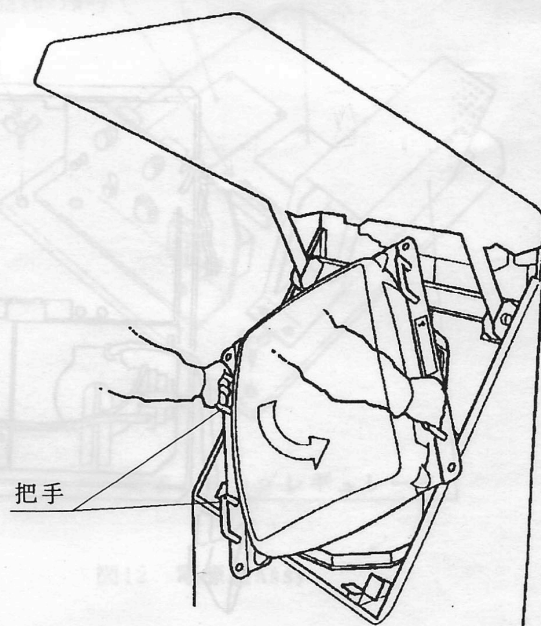


図9 モニターAssyの回転



#### 6-4 高解像度モニター仕様ゲームへの対応

本機は、高解像度モニター仕様のゲームPCボードに対応し、水平同期周波数を15KHzから、24KHz(高解像度仕様)へ切り換えができます。

- (1) 電源を切り、モニターAssyを取り外します。(6-2 モニターAssyの取り外し 参照)
- (2) モニターPCボード上の切り換えタップを図の①から②の位置へ移します。通常は、①の位置です。
- (3) 切り換えが終了したら、モニターAssyを取りつけます。

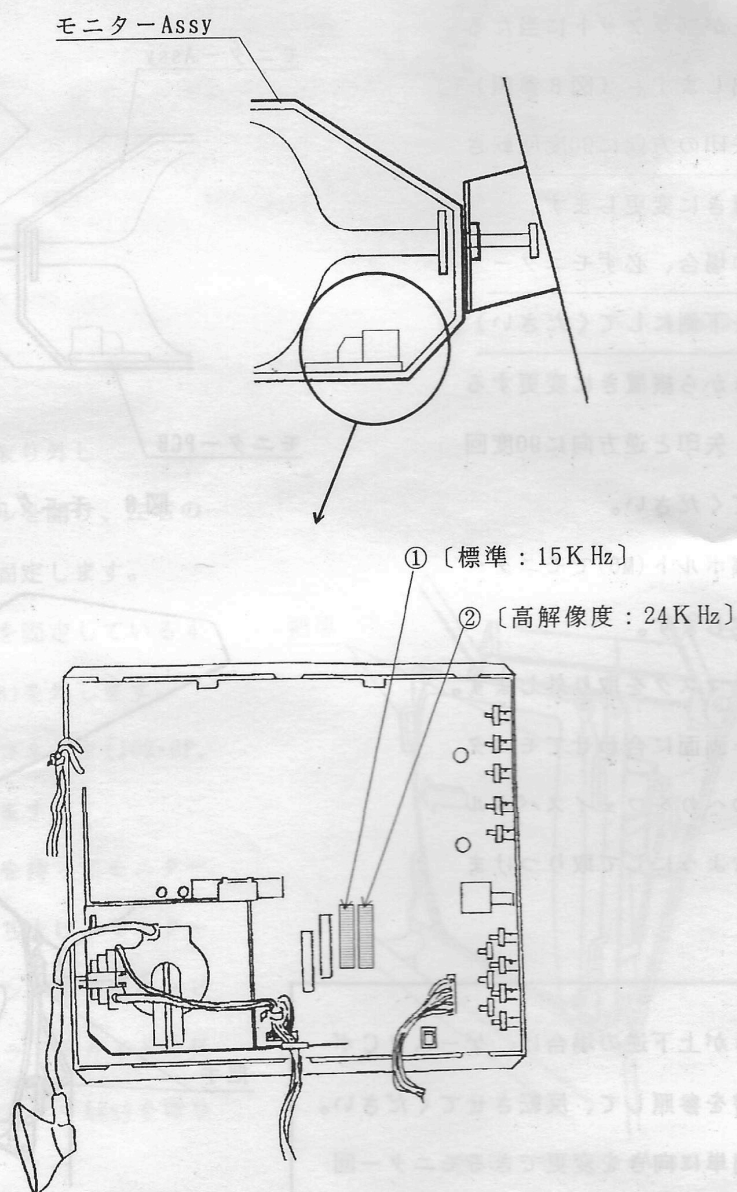


図10 モニターPCB



#### 6-5 コントロールパネルの取り外し

- (1) コンパネフレーム裏側の2個のファスナー(ネジ)を付属の六角レンチ(対辺 4mm)でゆるめ、コントロールパネルを引き出します。

- (2) 2個のコネクタ(J301・15P, J302・12P)を外し、コントロールパネルを取り外します。

※取りつけは、逆の順序で行います。

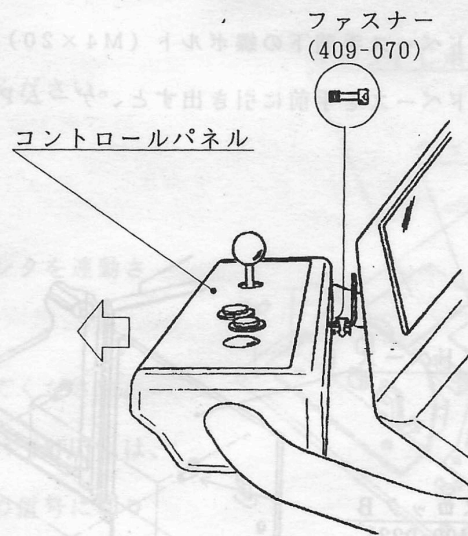


図11 コントロールパネルAssy

#### 6-6 電源盤Assy (ヒューズの交換)

- (1) メンテ扉を開けると、キャビネット内に電源盤Assyがあります。
- (2) ヒューズは電源盤Assyにあります。

電源が切れているのを確認してから交換してください。

※ 電源盤Assyを取り外す場合は、2本の蝶ボルト(M4×20)を外してください。

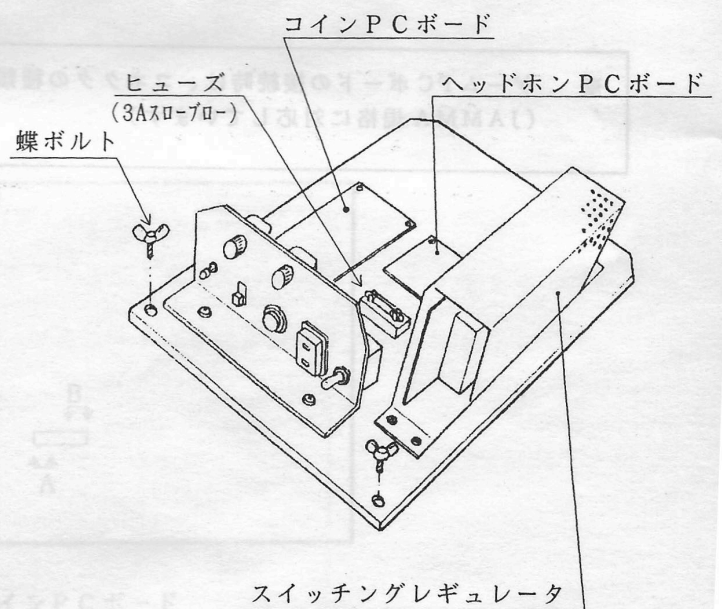


図12 電源盤Assy

#### 6-7 ゲーム PC ボードの取り外し

- (1) メンテ扉を開け、ゲーム PC ボードに接続しているエッジコネクタを外します。
- (2) PC ボードベース手前下の蝶ボルト (M4×20) を外します。
- (3) PC ボードベースを手前に引き出すと、ゲーム PC ボードが取り出せます。

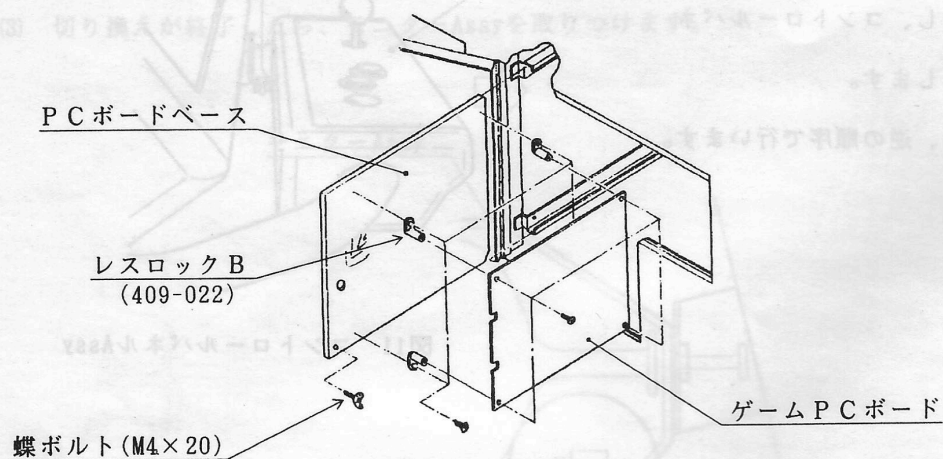


図13 ゲーム PC ボードの取り外し

※ ゲーム PC ボードの接続時は、コネクタの種類と極性等を確認してください。  
(JAMMA 規格に対応しています)

## 6-8 付属のPCボード

電源盤Assy上にコインPCボードとヘッドホンPCボードがあります。

必要に応じて、以下の機能を使用してください。

### (1) コインPCボード

コインスイッチの入力にコインカウンタを連動させます。(イタズラ防止機能付)

通常は、コネクタ(J24)側に接続してください。

ダイレクト入力コネクタ(J25: DIRECT INPUT)は、コインカウンタをゲームPCボード側の信号に切り換えるためのコネクタです。ゲームPCボードのテスト機能中のコインスイッチテストでコインカウンタをカウントさせたくない時などに使用してください。

※ ショートピンは、通常“A”側に接続してください。ただし、イタズラ防止機能を解除する時は、“B”側に接続してください。

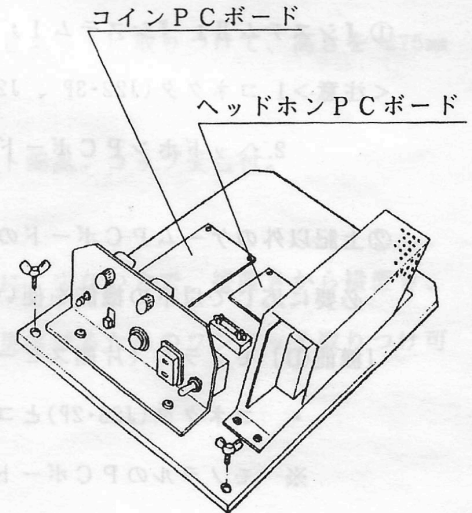


図14 付属のPCボード

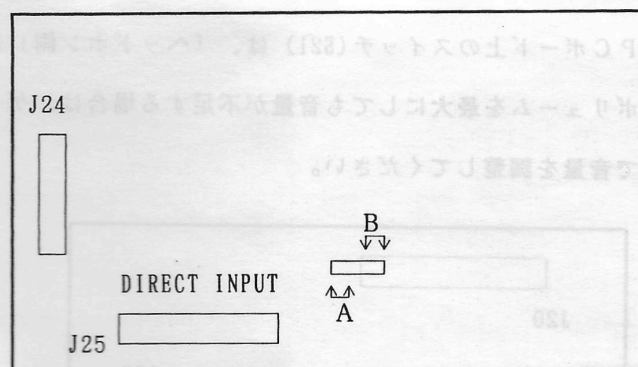


図15 コインPCボード



(2) ヘッドホンPCボード

当社製『システムⅡ』『システムⅠ』以外のゲームPCボードの場合に使用します。

①『システムⅡ』『システムⅠ』の場合

<注意> 1. コネクタ(J22・3P、J23・2P)には何も接続しないでください。故障の原因となります。

2. ヘッドホンPCボード上のスイッチ(S21)は、「ヘッドホン側」にしてください。

②上記以外のゲームPCボードの場合

必要に応じて以下の機能を使い分けてください。

[機能①] モノラル(片側スピーカ)出力をステレオ(両側スピーカ)出力に変える。

- ・ コネクタ(J23・2P)とコネクタ(J104・2P)を接続してください。

※ モノラルのPCボードでは、コネクタ(J104・2P)を接続しないと右スピーカからは音が出ません。

[機能②] スピーカ出力からヘッドホン出力をつくる。

- ・ コネクタ(J22・3P)にコネクタ(J103・3P)を接続してください。

※ ヘッドホン出力の無いPCボードでは、コネクタ(J22・3P)に接続しないとヘッドホンを接続しても音がでません。

※ モノラルのPCボードでは、コネクタ(J104・2P)を接続しないと片側からしか音が出ません。

<注意> 1. JAMMA規格対応でないゲームPCボードには、JAMMA変換コネクタが必要です。

2. ヘッドホンPCボード上のスイッチ(S21)は、「ヘッドホン側」にしてください。

3. ヘッドホンボリュームを最大にしても音量が不足する場合は、ゲームPCボードの音量ボリュームで音量を調整してください。

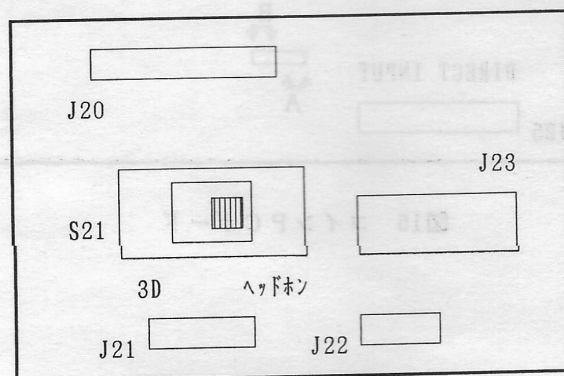


図16 ヘッドホンPCボード



## 6-9 オプション部品

下記のオプション部品については、購入先または裏表紙に記載の連絡先にお問い合わせください。

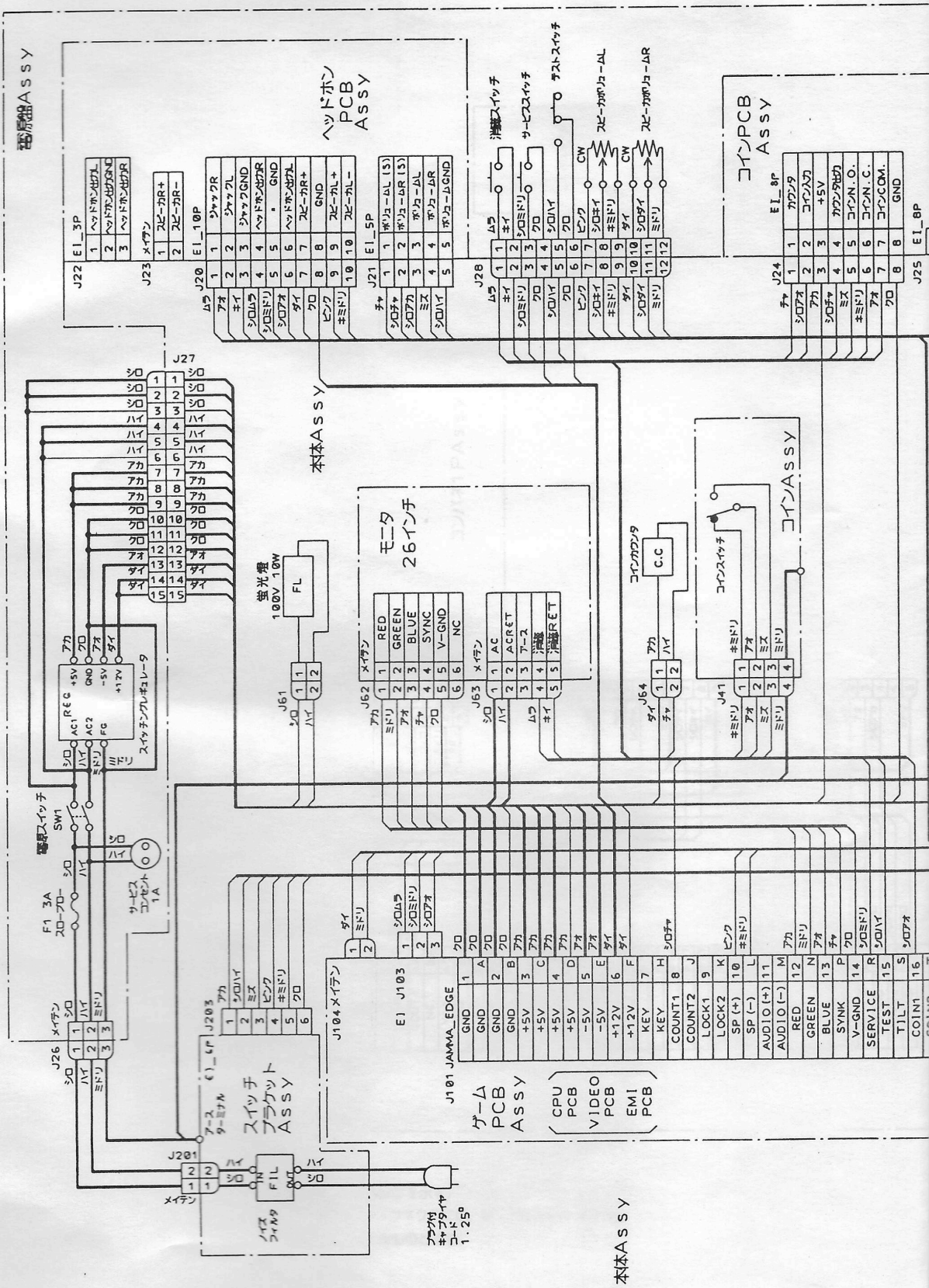
- ①アップライト用スタンド —— ベースを取り外したキャビネットに取りつけて、高さを 275mm 高くします。
- ②スペーサ —— キャビネットのジョイント部品。コップ受台付。
- ③灰皿受
- ④モニター回転治具 —— モニターを女性でも簡単に、少ない力で、縦置きから横置き、横置きから縦置き、へ変更させるためのワンタッチ取り付け可能な回転装置。

## 7. 故障対策

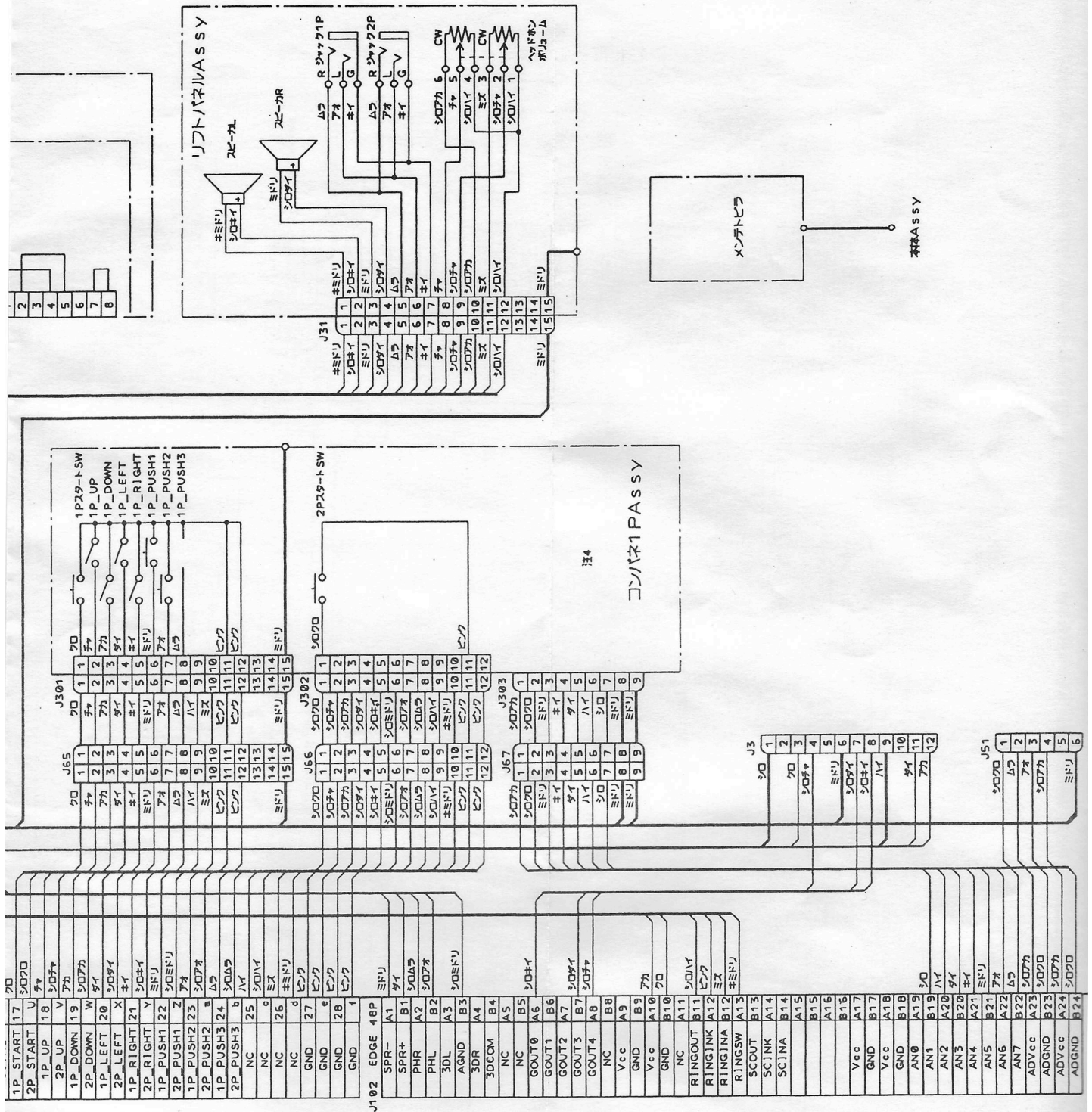
故障とお考えになる前に下記のことには注意し確認してください。

- (1) 電源は、AC 90~110V の範囲で使用できますが、同一電源ラインに大容量の機器（エアコン、多数のピンボール、大型乗物など）を接続していると、この範囲を超えて電源電圧が変動することがあり、故障や誤動作のおそれがあります。
- (2) 電源を入れても機械が作動しないときは、再度電源を入れ直してください。それでも作動しないときは、ヒューズを点検してください。
- (3) コネクタのゆるみによる故障は比較的多いものです。配線の接続部を調べてください。
- (4) ゲームPCボード、モニターPCボード、ヘッドホンPCボード、コインPCボードに異物が乗っていたり、ほこりがかかっていたりすると故障や誤動作の原因となりますので、PCボード上はいつもきれいにしておいてください。
- (5) 電氣的チェックは、配線図を見て部品が接続されているコネクタの番号、配線の色などを確かめながら行ってください。

- ・上記の項目にあてはまらない場合、あるいは対策による改善がみられない場合は、購入先もしくは裏表紙に記載の連絡先へ連絡してください。
- ・PCボードの修理は購入先で致しますので、テスターなどによる導通検査は絶対にしないでください。テスターの内部電圧でICが破壊されることがあります。
- ・修理品を送付する場合は、故障内容を具体的に明示し、確実な梱包でお送りください。特にPCボードを送付する場合は、スポンジやエアキャップなどで包み、ダンボール箱などに入れて外力が直接加わらないようにしてください。また、モニターの場合は、ブラウン管やPCボードに無理な荷重が加わらないように木枠梱包などにご協力ください。







- 注1. 指定なきコネクタはミニユニバーサルメイトロックを示す。  
 2. プラグコネクタにはソケットコンタクト、キャップコネクタには、ピンコンタクトを使用。  
 3. 同一経路上の同一色の線材は、全て結線されているものとする。  
 4. コンパネの仕様は、機種により別途指示。



© 1989 NAMCO  
ALL RIGHTS RESERVED

● メンテナンスは購入先もしくは下記へご連絡ください。

● ナムコ 販売部販売管理課 〒146 東京都大田区多摩川 2-8-5 ☎03(3756)2311

● ナムコ サービスセンター 〒222 神奈川県横浜市港北区樽町 2-1-60 ☎045(543)6701

● ナムコ 大阪サービススポット 〒564 大阪府吹田市江の木町 20-10 ☎06 (338)6686